

2023年10月19日

各位

会社名 イヴレス株式会社
 (コード番号 7125 TOKYO PRO Market)
 代表者名 代表取締役社長 CEO 山川景子
 問い合わせ先 執行役員 CFO 兼管理本部長 菊池悠平
 T E L 03-5579-9490
 U R L <https://ivresse.jp/>

2023年10月期通期業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年4月14日に開示しました「2023年10月期通期業績予想」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 2023年10月期通期連結業績予想の修正 (2022年11月1日~2023年10月31日)

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	1,220	△45	△46	△46	△71円93銭
今回予想 (B)	1,212	△85	△87	△87	△132円85銭
増減額 (B-A)	△8	△40	△41	△41	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2022年10月期)	971	△97	△93	△99	△162円24銭

(注) 当社は、2023年10月30日付で第三者割当増資により普通株式 6,250 株の増加を予定しており、当連結会計期間に係る期中平均株式数により、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

当社グループは、ホテル客室備品事業、ホテル開業支援事業、ホテル受託運営事業や旅行・観光業に特化したデジタルマーケティング支援サービスなど様々な事業を展開しております。政府による行動制限の緩和や一部地域の県民割等の需要喚起、各地で様々なイベントも再開し、人流が動き出したことにより国内宿泊需要等が大きく改善してまいりました。外部環境が回復してきたことに伴いホテル客室備品の需要も高まってきましたが、足元では円安や物価高が進行し原材料の輸入仕入に影響を与えていることや、エネルギー価格の高騰による光熱費や人手不足に伴う人件費等の増加、またホテル受託運営についても顧客が戻るまでに一定の期間を要するものだと判断しております。

(1) 連結売上高

行動制限の緩和や県民割等の需要喚起により観光需要の高まりは出てまいりましたが、ホテル受託運営については顧客が戻るまでに一定の期間が必要な点や、一層の顧客拡大の基盤作りを企図していたデジタルマーケティング支援サービスが計画値に届かず、連結売上高が前回発表予想 1,220 百万円から 1,212 百万円に減少する見通しです。

(2) 連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益

今期は業界全体がコロナ禍の経済活動縮小の環境から抜け出し、旅行・宿泊需要がコロナ以前に近づいている中で、当社連結売上高は概ね計画値を達成いたしました。円安や物価高、エネルギー価格高騰による光熱費や人手不足に伴う人件費等の増加により、連結営業利益が前回発表予想△45 百万円から△85 百万円に、連結経常利益が前回発表予想△46 百万円から△87 百万円に、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想△46 百万円から△87 百万円に減少する見通しです。

今後につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束による国内宿泊需要の反動増に備えて経費節減に努める一方、人材確保含む体制整備、新施設関連、業務効率化のための投資等、事業活動を安定かつ成長させていくための財務基盤強化に向け、全社一丸となり取り組んでまいります。

加えまして、今回の業績下方修正を踏まえた上で、今後は当社の各事業につきましてはこれまで以上に業績見通しの精度と確度を高め、大幅な乖離が発生しないよう慎重に取り組んでまいります。

(業績等の予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上